

丸山湿原群保全の会会報

(第 202 号)

発行日：2024年（R6）5月15日 編集／発行：丸山湿原群保全の会
〒669-1211 宝塚市大原野字炭屋 1-1 西谷地区まちづくり協議会事務局内

TEL/Fax0797-91-1788

090 - 1895 - 8061 (今住)

E-mail:maruyamashitugengun@gmail.com

保全の会 HP・blog

戦争は最大の環境破壊と差別を生み出します！

熊！熊！熊！クマの出没情報あり！場所は宝塚市玉瀬？うちの村です。すぐ近く直線で 200m の場所。基本的に目撃情報については懐疑的な立場です。しかーし。今回は半分信じています。根拠は連続性と痕跡。5月1日に猪名川町の猪渕（いぶち）で目撃情報あり。「西谷の森公園」にも爪の痕跡があったとか。4月にも川西市で報告あり。連続性や痕跡が無いとも言えない。でもアナグマと間違えたのでは、と心の中では思う。爪痕も「シカの角研ぎ」の可能性あり。角が落ちる頃なので、時期的にはどうかと思いますが。

見た、確認した人がいるのですから「間違い」とは言えません。現に 20 数年前に日々移動情報があり、知り合いの家の下でも確認されました。

イノシシや数の多いシカに遭遇することもめったにない西谷（宝塚北部）。まして繁殖しているとは思えないクマに昼間出会うことはまずない、と考えて普通の生活を送っています。「西谷の森公園」は 3 日間閉鎖。その間も「森公園」前では「田植え」、「丸山湿原」にも訪問者が多数ありました。丸山湿原付近で遭難者（ヘリコプターで救助）はありましたが、クマにあった人はいなかった模様。と言っていると、先ほど（18：30 頃）有線放送で、足跡が確認されたと。玉瀬に熊が住んでいるかも？と連絡が入りました。なんと！いるんなら早く北のお山へお帰り。

となると、少人数の場合は「熊鈴」のような「鳴り物」を持つのがいいのかもしれない。音も可愛いしね。ラジオは？？？（感じが悪い）Bluetooth イヤホンはあかんて～。

(今住 5月14日作成)

前号の訂正 ★201号で紹介した「スミレ」間違っていました！ごめんなさい。



訂正 ナガバナタチツボスミレ

前号で「タチツボスミレ」と紹介したスミレですが「ナガバナタチツボスミレ（長葉の立坪堇）」の間違いだったようです。訂正します。よく似たスミレですが、写真下の葉をよく見ると赤みがかった葉脈と少し細長い葉。同定ポイント。比較写真がないので各自ネット等で確認してください。日本のスミレは雑種変種も入れると 150 種を超えると。身近（生活圈？）に咲くスミレは覚えたいものです。ま～ごちゃごちゃ言わず「すみれ」でもいいですが……。適当な決めつけはダメですね。反省。間違いはどしどしご指摘ください。ひとつスキルが上がったと大歓迎です。しかしよく見て下さっている。ありがたい限りです。紙面の画像を見るだけの人も？それでも OK！

定期活動 ★4月28日（日）なんと「宝塚北高校放送部 9名（顧問を含む）」が参加。

会員は 7 名 番組ロケの最終回。作業協力とインタビュー。

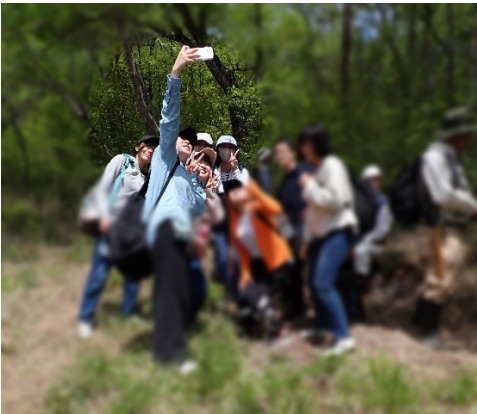
なんと活動日の数日前に「作業に参加させて下さい！」と顧問の先生から連絡。断る理由は何にもない。逆にテンションが上がります。「足を引っ張るだけになるかもしれませんが」と奥ゆかし



えっ？こんなところ入る？



なれない作業を ありがたや



自撮りの記念写真 時代ですな～



ヒメミコシガヤ…多分な超希少種ヒメミコシガヤ(姫神興茅)。よく見るとかっこいいのですが、なかなか絵にならない。場所は極秘。もう一つ、極秘の冬虫夏草も孢子を作る(子実体)状態になっていました。クビオレアリタケ(首折れ蟻茸)です。このコもめったに見つけれない。取りこ(収集マニア)がやってくる可能性ありのキノコです。薬としては???

いお言葉も。作業は昨年(2021)の11月の取材時に経験済み。参加してもらえるだけで本当にありがたい。

年度が変わって新入生も参加とか。部長？広報？曰く「うちの部はブラックなので、定着率が悪い」と。映像編集等で拘束時間が長くなるそうです。業界の方もそう言ったな。(うちの法人団体コチ談)なら、新入生歓迎ピクニックの感じで「楽しい部活動」としてやってもらいましょう。作業は、第1湿原内のバッファゾーン雑木の除伐。基本、常緑樹を伐って遊歩道からのロケーションを

少しでも改善したい。しかし季節は「山滴る」時期。どれが常緑樹か落葉樹かの判断は結構難しい。そこで、「ヒサカキ(桧・姫榊・非榊)」「ソヨゴ(戦・冬青)」を狙って伐ってください、とお願いしました。どこかで習う技法ですね。(里山大学か?)

しか～～～し、刃物(ノコギリなど)はほぼ経験がない、「柴刈り」などしたことのない若者たちにはかなり大変だったようです。皆伐してもいい所なので温かく見守りました。あとで確認すると、前回のシルトロードのように1本の道ができていました。よく頑張った！いい経験になってくれれば嬉しいです。続きは任せろ！もともとこっちのやることか…枯れ松(赤松)3本の処理も。生徒の皆さんが楽しかったか、つまらなかったかは分かりませんが、最後は自撮りで記念写真。時代ですな～。結構結構コケッコー！は昭和。

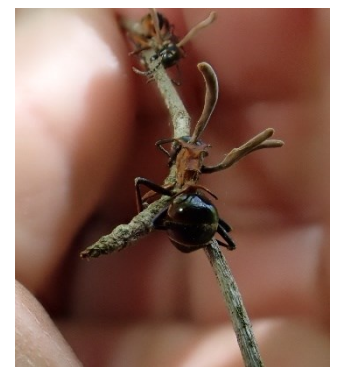
作業後、なぜか武田尾温泉の「足湯」(無料だが誰も入らなかった)の近くでお昼を食べ、インタビューを受けました。(私だけですが)何を話したのか全然覚えていません。結構「語った…」ような気がします。昨年からのコンテスト出品作品制作、今回でロケは終了となるそうです。頑張ってください。

校舎に「放送部全国大会優勝」の垂れ幕が掲げられるのを楽しみにしています。いや祈っています。でも8分の作品らしい。あの凄い量の取材を8分に…そらブラックや。(実は量は知らないが…)

そうそう、珍しい植物も健在でした。残念



枯れ松 処理中



クビオレアリタケ後ろ姿

早くも保育園 ★5月9日（木）はなみずき保育園分園（宝塚南口）

5月10日（金）久々知おもと保育園（尼崎久々知）

今年は5月からスタート。「はなみずき保育園」にはここ数年（通年？）お越しいただいています。ハッチョウトンボやサギソウ、小川の探検、ズリ遊びなど。今話題？の「非認知能力」向上にもってこいの活動です。数値化できない能力の育成はとても大切。よーわからんが…ま〜体と五感使って遊びましょう、ということでしょう。5歳児辺りは「興味の塊」。常識は必要なし！と、毎回「ええんでしょうか？」という無茶をしている…

「はなみずき保育園 分園」は段取りバッチリ！長靴、お土産袋、水筒、キラキラまなこ。今回はすごい。なんと全員オリジナルお土産袋を持参。しかも、水が入っても大丈夫なように中にジップブロックのような袋がジャストサイズで入っている。これで、カニでも虫でもシカやウサギのウンチでも持って帰れます。イノシシのはやめておこうね。だいたい植物の葉っぱが多いけどね。葉っぱといえば、食べられる葉っぱが心を掴む。そこらに生えている葉っぱが食べられるなんて思ってもいないので…保育士さんもびっくり。疑心暗鬼の雰囲気漂わせながら**カンサイスノキ（関西酢の木）**を子どもが食べる。



オリジナルバッグを自慢

「すっぱ！」「ウエー〜」「おいしい！」の声。子どもを犠牲にしてから大人が食べる…（悪意はありませんので、ジョークね）。その後、伸びてきた**ツチアケビ（土木通）**のところに行って「レッドアスパラガスです」と。子どもは本気で食べそうになるので、こっちは大慌て。おふざけもほどほどにしなければ。「葉っぱがないのよ！」「キノコから栄養もらって…」と言っても乗ってこないの、川へ行こう！**サワガニ（沢蟹）**にはまだ水温が低すぎると思っていたが「おった！」の声。「ちきしょう、負けた」。なかなかのもんです。早速お土産袋へ。とっても小さな個体を2匹。先が長いので、結局リリース。その後、若葉の**タムシバ（田虫葉）**、**サルトリイバラ（猿捕茨）**を食べ、**クロモジ（黒文字）**の香りにうっとり。ハゲ山（ズリ）から藪漕ぎ。まさしくアドベンチャーワールドを堪能して帰って行きました。USJにも負けなと思います…私は行ったこと無いけど。知らんのは強い…。



こんなん、ええんでしょうか？

「久々知おもと保育園」は初めてのご来訪。だが、なぜかバスは「はなみずき保育園号」。運転手さんも「はなみずき保育園」園長。同じ社会福祉法人系列で、バスと園長さんのDIYが引っ張りだこだとか。地域マネージャーかと思いましたが。しかし今回は尼崎から。バスの乗車時間も1時間ぐらい。子どもたち、疲れているのでは？



なんと足元がスニーカー 覚悟を！

バスから降りてくる姿は…???なんかちょっと違う。恥ずかしがり屋さんが多いのか少し遠巻きに。しかし、ご挨拶の後の「質問状」がすごい。ひらがな書きのきれいな文字を読み上げる。①クマが出てきたらどうしたらいいですか？②ハブがいたら…③ハチに出会ったときは…イノシシもあったかな？



長靴なしで行けるか？泣いてた子が先頭を

感心したのは②のハブ…当然、奄美・沖縄方面のヘビなのでいないのですが「毒蛇」を気にしている。そこで出てきたのがネットで調べた写真(プリントアウト)。そこには「マムシ」と「ヤマカガシ」が。ヤマカガシの写真は幼体。カラフルなヘビでした。すべての質問にちゃんと?答えました。ヤマカガシの成体はほぼ黒に見えます、とも。とっても「おとなしい毒蛇」ですと。素晴らしい事前学習能力。(これ認知能力ね)身を守る手段か?見習わなければ…

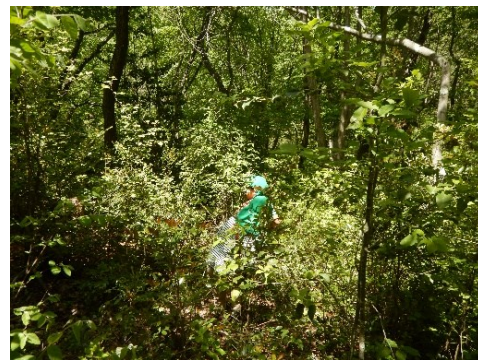


ここは行き止まりや!

問題は、連絡ミスで長靴を履いてこなかった事。「湿原」に対して失礼?と言っても当然湿原内には入らないのですが…。遊歩道がグチャグチャのところがある。川は諦めていただく。残念!

しゅっぱーつ!なぜか入口付近で泣きだす子。「どうしたん?」「こわーい!この道がこわーい!」山に入るのが初めてらしく、とりあえず泣けてきたようです。しかしこの子は先頭グループをすたすたと。面白い!

その後、前日と同じようなルートで大冒険!駐車場に帰って来た時には「大自然?を制覇」した充実の笑顔に包まれていました。マニアックな大人しか行かんようなルートですので…付き添いのスタッフが安堵の笑顔を見せていました。ハイタッチと握手でお別れ。キャラ弁が待っています。午後は釣り堀だそう。次回来られるときは長靴でね。楽しかった!



藪漕ぎをして進む保育園児

定期活動 ★5月11日(土) 基礎調査第 9名

目的	市内	市外
丸山	35	60
登山・ハイキング	64	78
散歩		17

来場者数計 254 人
(竹筒ポスト集計)

場所	時間	気温【水温】	電気伝導 (EC)	PH
入口	10:05	22.2℃		
第3湿原	10:37	【21.2℃】	25.9 μS/cm	6.2
視点場	10:53	-	26.5 μS/cm	5.6
第1湿原	11:02	【23.8℃】	25.3 μS/cm	6.1
第2湿原	11:35	【18.4℃】	32.0 μS/cm	6.4

竹筒ポストの底が抜けています。ポストの更新を次回活動日に予定。資材調達は会員宅の孟宗竹



ちょっと小さい?ダミーの巣



ジャコウアゲハ♀?

鈴草)の成長と合っているのか?ま〜いい季節です。遭難には気を付けて楽しみましょう。

※総会を6月23日に実施(8日から変更)。資料は事前に送付します。ご予約を!



イシモチソウ開花中

次回活動日 5月26日(日) 6月8日(土) 23日(日) 総会(決定) 7月13日(土) 28日(日)